

北海道美瑛町

# 美瑛川地区かわまちづくり

～ 美瑛川・青い池サイクリングコース ～

# 【1】美瑛町の概要



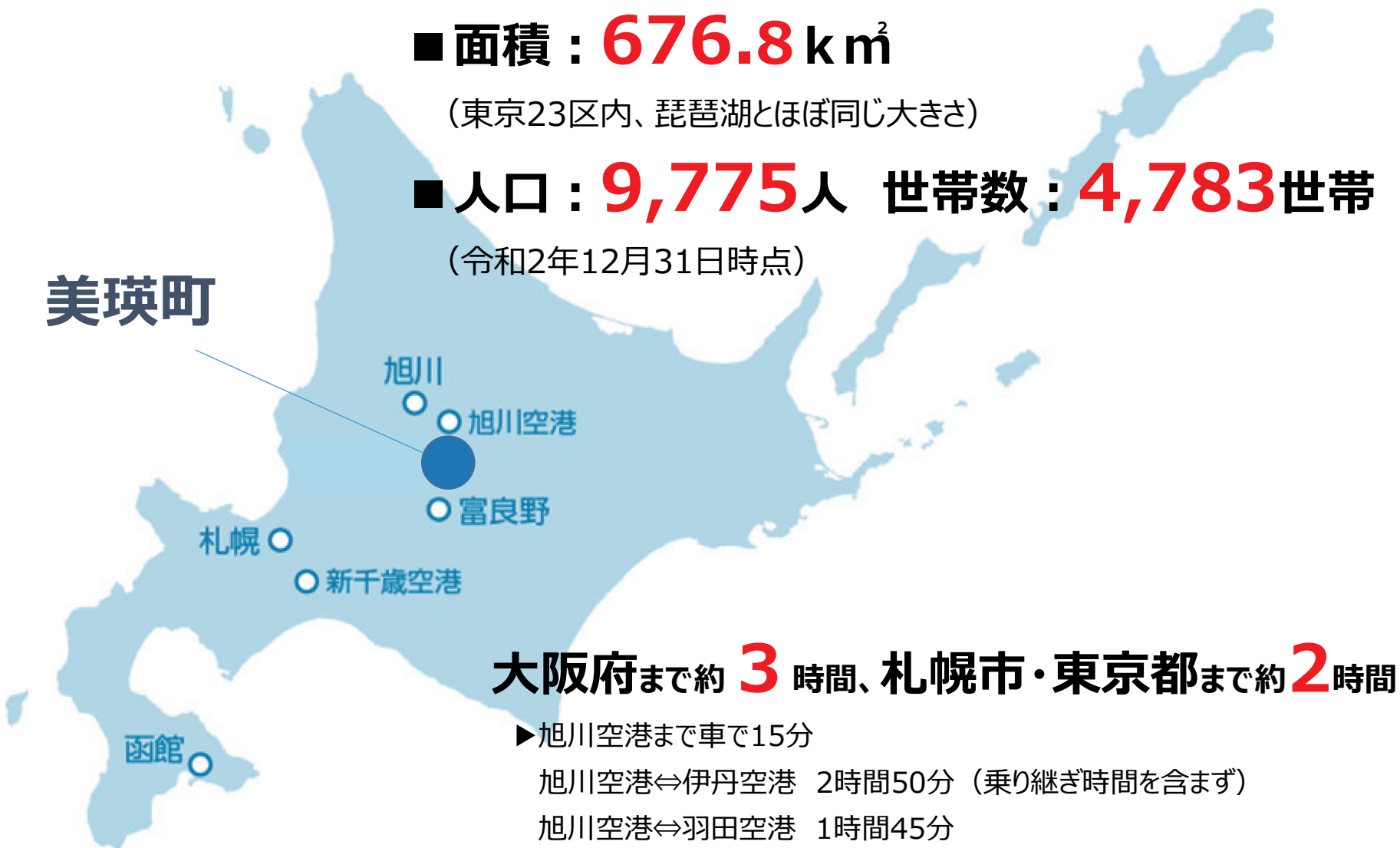
■面積：**676.8** km<sup>2</sup>

(東京23区内、琵琶湖とほぼ同じ大きさ)

■人口：**9,775**人 世帯数：**4,783**世帯

(令和2年12月31日時点)

美瑛町



大阪府まで約**3**時間、札幌市・東京都まで約**2**時間

▶旭川空港まで車で15分

旭川空港⇔伊丹空港 2時間50分 (乗り継ぎ時間を含まず)

旭川空港⇔羽田空港 1時間45分

▶美瑛駅⇔旭川駅⇔札幌駅 約2時間











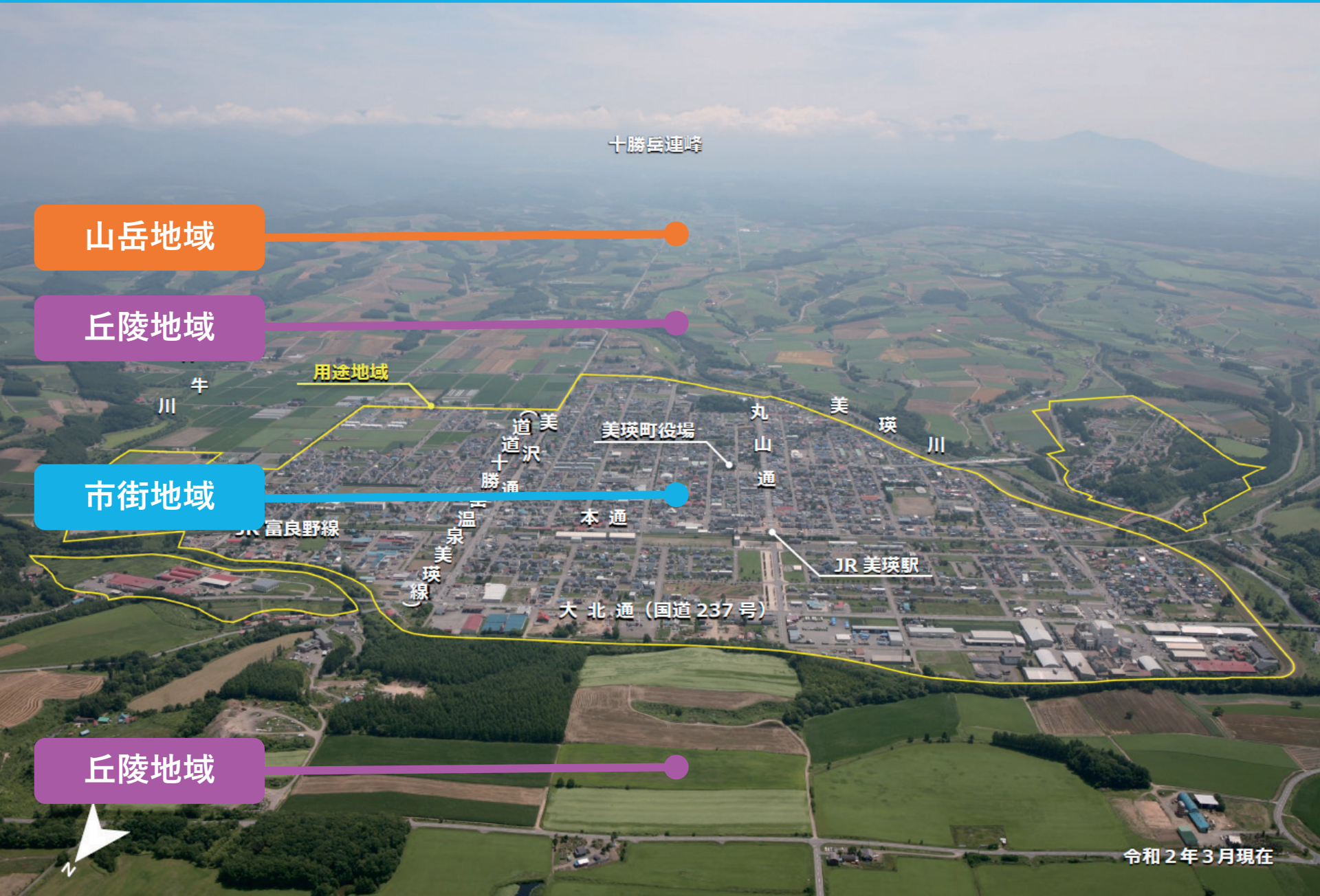




十勝岳の火山活動により生まれた**波打つ丘陵地帯**に  
先人達が切り拓いてきた**美しい農地**（農業景観）が広がる

## 【2】地域区分と白金エリア構想





十勝岳連峰

山岳地域

丘陵地域

用途地域

牛  
川

市街地域

JR 富良野線

美瑛線  
温泉

美瑛道  
道沢  
十勝通

美瑛町役場

丸山通

美瑛川

本通

JR 美瑛駅

大北通 (国道 237号)

丘陵地域





## 美瑛町観光の経過

- S 2 5 白金温泉開湯から温泉観光を中心に 年間40万人
- S 6 2 拓真館オープン「丘のまちびえい」が観光資源に 年間150万人
- H 3 0 「青い池」人気、道の駅「白金ビルケ」オープン 年間230万人

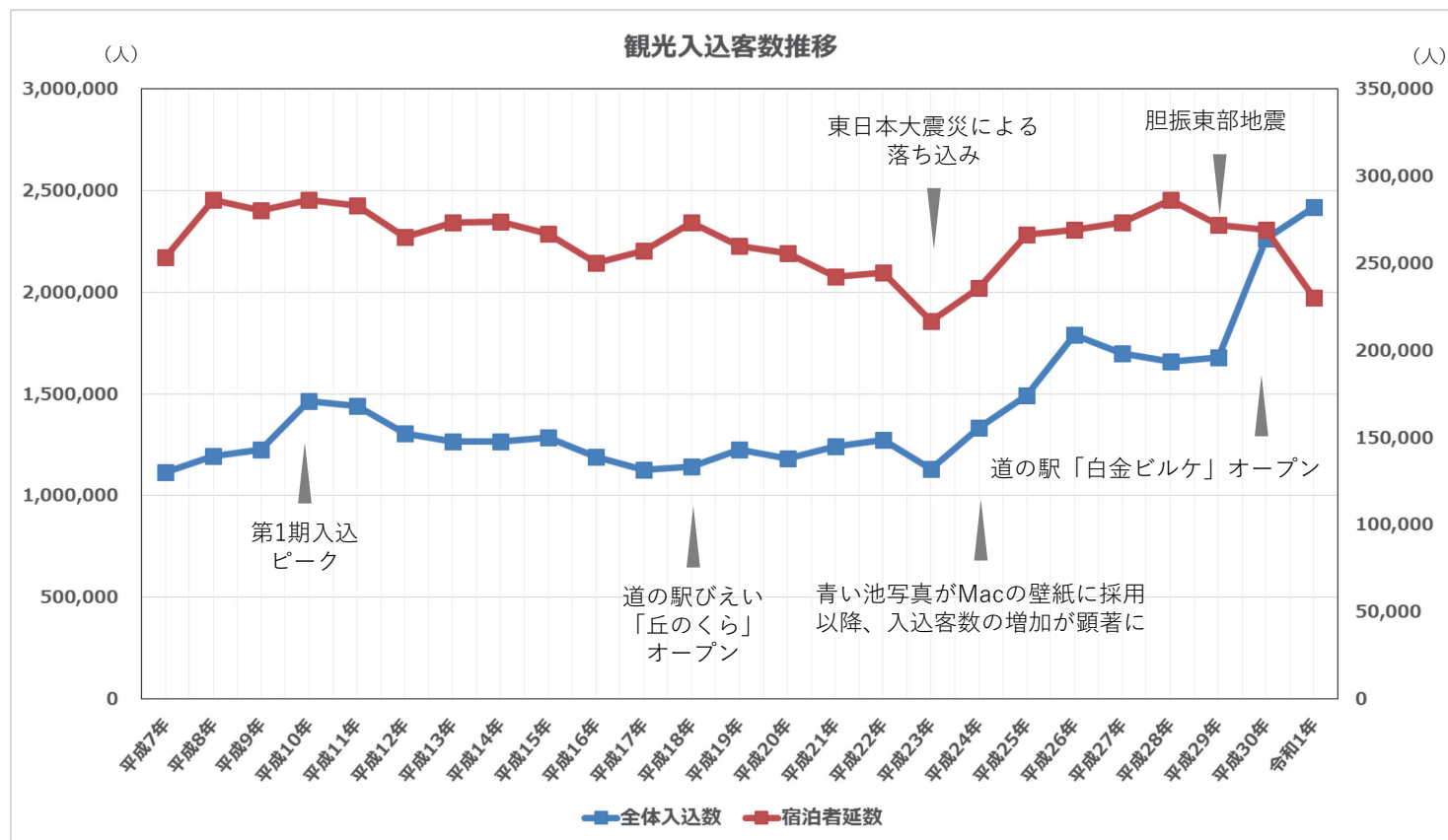
★美瑛町の観光は「温泉を中心とした白金観光」と「丘を巡る周遊観光」の2大要素

★白金地区の様々な地域資源の連携により、白金地区一体としてこれからの美瑛町特有の観光地域構想を作る。

新たな交流人口の獲得へ

## 観光の急成長による商業の発展

観光客入込数は、「拓真館」のオープンとCMなどのメディア露出によって急激に伸びる。



## 白金エリア基本計画

- 「丘のまちびえい」としてT V C Mや写真集などで使われ、国の内外に多くのファンを持つ。
- 秀峰の十勝岳連邦を一望できる山麓にあり、雄大な展望と良質な温泉地がある「白金地区」を抱える。
- 近年では、美瑛川の火山砂防事業により出来た「青い池」が話題となり多くの観光客が訪れる。
- 「青い池」の出現が契機となり、急速に高まる白金地区の観光資源を再認識し、持続的かつ面的なものとして魅力を高める。
- 白金地区にある資源を洗い出すとともに、資源相互のつながりをもたらず相乗効果を生む。

## 地域資源の連携





## 白金エリア基本計画に基づき実施した取り組み



既存の白金インフォメーションを増改築し「山岳エリア」の情報発信の拠点に

## 白金エリア基本計画に基づき実施した取り組み



白金望岳台シェルターの整備

## 白金エリア基本計画に基づき実施した取り組み



青い池周辺の渋滞緩和（町道の整備と新たな駐車場整備）

# 【3】事業開始までの経過



平成22年 美瑛町の丘の上を自転車で駆け抜ける  
「美瑛センチュリーライド」が開催  
(令和2年は中止)



平成23年 全国火山砂防フォーラムが町内で開催



参加者の声



💡「美瑛センチュリーライド」の開催などを契機として、近年、町内を走るサイクリストが増加している！

💡美瑛町の観光資源が集中する「白金エリア」と「美瑛町市街地の堤防」を活用して、様々な観光資源に有機的な結び付きを持たせ、サイクリングロードとしての活用はできないだろうか？

平成25年 十勝岳・美瑛川地域連携施策検討委員会

▶ 「美瑛川周辺における地域活性化のための整備のあり方に関する提言」



○サイクリングネットワークの構築と推進

【美瑛川の堤防を活用したサイクリングロードの魅力とは？】

- ①車と分離され、安心・安全で快適な走行が可能
- ②魅力的な地域資源がサイクリングロードで繋がり効果的に地域の魅力に触れることができる。
- ③火山砂防施設の見学が容易になる。

美瑛駅



びえい白金温泉



青い池



「美瑛駅」 ⇔ 「青い池」 ⇒ 「白金温泉」 の区間には  
多くの魅力がある

**サイクルツーリズムの振興へ**

# 【4】美瑛川地区かわまちづくり事業





平成26年3月

▶ 「美瑛川地区かわまちづくり計画」策定

平成27年11月

▶ 美瑛川地区かわまちづくりワーキンググループがスタート





## 美瑛川地区かわまちづくりワーキンググループ

### ■目的

サイクリングロードについて、必要な整備内容、地域との連携方法等について各分野の有識者からご意見を頂き、より効果的な整備を推進するため設置する。

### ■組織

事務局は、旭川開発建設部治水課、美瑛町政策調整課に置き、WGメンバーについては、事務局により推薦された以下のメンバーで構成する。

### ■WGメンバー

観光協会、ペンションオーナー、美瑛町サイクリングクラブ、カフェオーナー、NPO法人北海道サイクリングツアー協会、旭川河川事務所、美瑛町



## 第1回【H27. 11. 6】

- ・WGの趣旨、かわまちの取り組み概要、今後の検討内容、現地の視察確認  
(実際に美瑛川沿いをサイクリング)



## 第2回【H28. 3. 4】

- ・必要な整備内容等について  
(サイクリングロードとして必要な整備内容等)



## 第3回【H28. 6. 8】

- ・第2回WGの意見を踏まえた事務局整理(案)
- ・地域との連携等  
(現地を自転車等により確認)



## 第4回【H28. 10. 25】

- ・第3回WGの意見を踏まえた事務局整理(案)
- ・社会実験結果
- ・PR方法



## 第5回【H29. 7. 14】

- ・サイクリング試走  
(かわまちづくり区間：路面標示・案内看板等確認)
- ・サイクリングコースマップ案の確認
- ・モニターツアー行程案確認

## 第6回【H29. 12. 3】

- ・親子体験試走会(10/1)、PR動画、サイクリングコースマップの確認
- ・H29年度整備内容・H30年度整備予定



## 第7回【H30. 10. 25】

- ・実施報告(水辺へのアクセス路・橋梁部アンダーパス整備、路面標示追加、サイクリングコースマップ配布、体験試走会(6/16)、利用者数調査)
- ・利用促進策の検討
- ・その他、フォトコンテスト審査



## 第8回【R1. 6. 18】

- ・利用促進策の検討(サイクリングコースへの案内・誘導、アンダーパス等の安全対策、サイクリングコースマップの改良、利用者数調査、砂防区間の工事概要)



## 第9回【R1. 12. 16】

- ・実施内容(砂防区間の整備、路面標示追加、サイクリングコースマップ配布)、かわまち完成式典



## 第10回【R2. 7. 20】

- ・過年度取組成果の総括、今後の取組内容等

## ●第1回～第3回

美瑛川河川空間をサイクリングコースとして活用するための休憩施設や案内看板、誘導ライン、河川へのアクセス路など主に整備内容について意見交換しました。

## WG開催状況（第1回）平成27年11月16日（金）

**美瑛川沿いを自転車等で走りながら現地を確認し、意見交換を実施。**



自転車による現地視察



地元カフェでの意見交換

- ・子供と一緒にサイクリングと川を楽しめる空間になれば良い。
- ・川が見えないので場所によって木を伐採した方が良い。
- ・道道沿いのお店にサイクリングコース利用者が流れる仕組みが必要。
- ・利用者のトラブル時のサポート体制が必要。
- ・橋梁箇所は、アンダーパスを整備した方が良い。

## WG開催状況（第2回）平成28年3月4日（金）

**第1回WGの意見を踏まえサイクリングコースとして活用してもらうために必要な整備内容等について、意見交換を実施。**



意見交換の状況

- ・コースに誘導ラインがあると歓迎されている感じが伝わる。
- ・案内看板のデザインはシンプルにて、英語表記もあると良い。

## WG開催状況（第3回）平成28年6月8日（水）

**コースを自転車等で試走し案内看板や誘導ラインの設置位置やデザイン、樹木伐採箇所などを確認し、意見交換を実施。**



案内看板の確認



誘導ライン案



樹木伐採予定箇所の確認

- ・誘導ラインは、自転車で走行しても読み取れるくらい大きい方が良い。
- ・サイクリングスタンドや空気入れ等を周辺のお店や施設に配置し、その有効性を検証しては。

## ●第4回、第5回、社会実験

美瑛川河川空間をサイクリングコースのPR方法や周辺のお店等に利用者が流れる仕組み等について意見交換しました。

また、平成29年10月1日（日）に地元の親子を対象とした体験試走会を実施しました。

## サイクルサポートに関する社会実験 平成28年7月15日(金)～8月21日(日)

周辺施設へ利用者が流れる仕組みの一つとして、周辺16のお店や施設にサイクルラックなどを設置する社会実験を実施。自転車がお店を利用しやすいなどの好意的な意見が多く、利用者の増加が期待される結果でした。（アンケートは160名の方から回答を頂きました。）



## 親子体験試走会 平成29年10月1日(日) 開催



美瑛駅から青い池まで試走し、サイクリングコースマップや誘導ラインを確認、あわせてパン作りや森林散策を実施。

## WG催状況（第4回）平成28年10月25日（火）

社会実験の結果を踏まえた今後の観光協会との連携や、コースPR方法に関する意見交換を実施。



- ・ 地元の子供やファミリー層を対象とする現地試走イベントを開催しては。
- ・ PR動画を作成するとおもしろい。

## WG催状況（第5回）平成29年7月14日（金）

美瑛駅から白金温泉まで試走し、誘導ライン等の確認や「コースマップ（素案）」、「モニターツアー開催（案）」、今後のコースPR方法に向けて意見交換を実施。



# これまでの取組成果の総括について（H29親子体験試走会）

◆日時：平成 29年 10月 1日（日）9：00～15：00 ◆参加人数：19名（親子参加者8名）



美瑛川・十勝岳連峰の景観を楽しみながらサイクリング



## 親子体験試走会の状況



地元体験施設～パン作り

お昼に食べるパンを、地元体験施設で手作り。



【3】休憩



試走ルート  
バス移動



青い池、白金温泉に向けサイクリング出発！！



路面標示と参加者



白金インフォメーションセンター～ビルケの森で昼食～



白金温泉原生林～森林散策

地元ネイチャーガイドによる白ひげの滝と白金温泉原生林の森林散策（森林浴で疲れた体をリフレッシュ♪）

紅葉がきれいなビルケの森で昼食。手作りパンに美瑛町産ソーセージなどをはさみ大満足！

## ●第6回

親子体験試走会の報告、PR動画やサイクリングコースの案内マップ、日の出橋・美聖橋のアンダーパス、今後の整備として美沢橋のアンダーパスや誘導ライン、フォトコンテストの開催（H30実施）について話し合われました。

## ●第7回

水辺へのアクセス路の整備、橋梁部のアンダーパス、路面標示の追加、サイクリングコースマップの配布、PR動画の公開、体験試走会の報告、自動撮影カメラによる利用者数調査、フォトコンテスト審査について意見交換しました。

WG開催状況（第6回）平成29年12月13日（水）

**親子体験試走会の報告、コースPR方法と次年度の整備や試走会についての意見交換を実施。**



### ■参加者19名（うち一般参加者8名）

道産小麦でパン作り体験をしビルケの森にて試食。試走後のアンケートでは、コースやロケーションに対する満足度が高かったほか、マップや案内表示に関する改善、希望などの声が寄せられた。

WG開催状況（第7回）平成30年10月25日（水）

**水辺へのアクセス路や橋梁部のアンダーパス等の整備の実施状況、試走会、利用促進策について意見交換実施。フォトコンテストの入賞者を選定。**



### ■参加者26名（うち一般参加者8名）

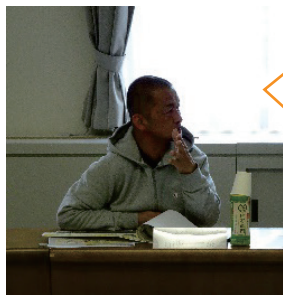
農場で野菜を収穫しビルケの森にて試食。試走後のアンケートでは、走行の快適性や印刷マップが高評価。案内看板の設置要望等の意見が寄せられた。

## ●第8回、第9回

過年度までの取組内容を振り返りつつ、サイクリングコースの利用促進策や令和元年度の実施内容、コースマップの発行等について意見交換しました。

WG開催状況（第8回）令和元年6月18日（火）

**サイクリングコースの利用促進策としての誘導・案内方法、サイクリングコースマップの修正についての意見交換を実施。**



- ・海外の人に案内する時、美沢橋の迂回するところがわかりにくいので、アンダーパスの吹き出し拡大図があるとわかりやすい。
- ・道路標示とリンクさせ、現在位置を確認ができ、初めての人に親切であるマップとするのが良い。

案⑤：市街地地図への記載



WG開催状況（第9回）令和元年12月16日（月）

**砂防区間の整備、追加路面標示、サイクリングコースマップ修正版の発行、かわまち完成式典（仮称）についての意見交換を実施。**



- ・サイクリングコースは雪が解ければ開通している？



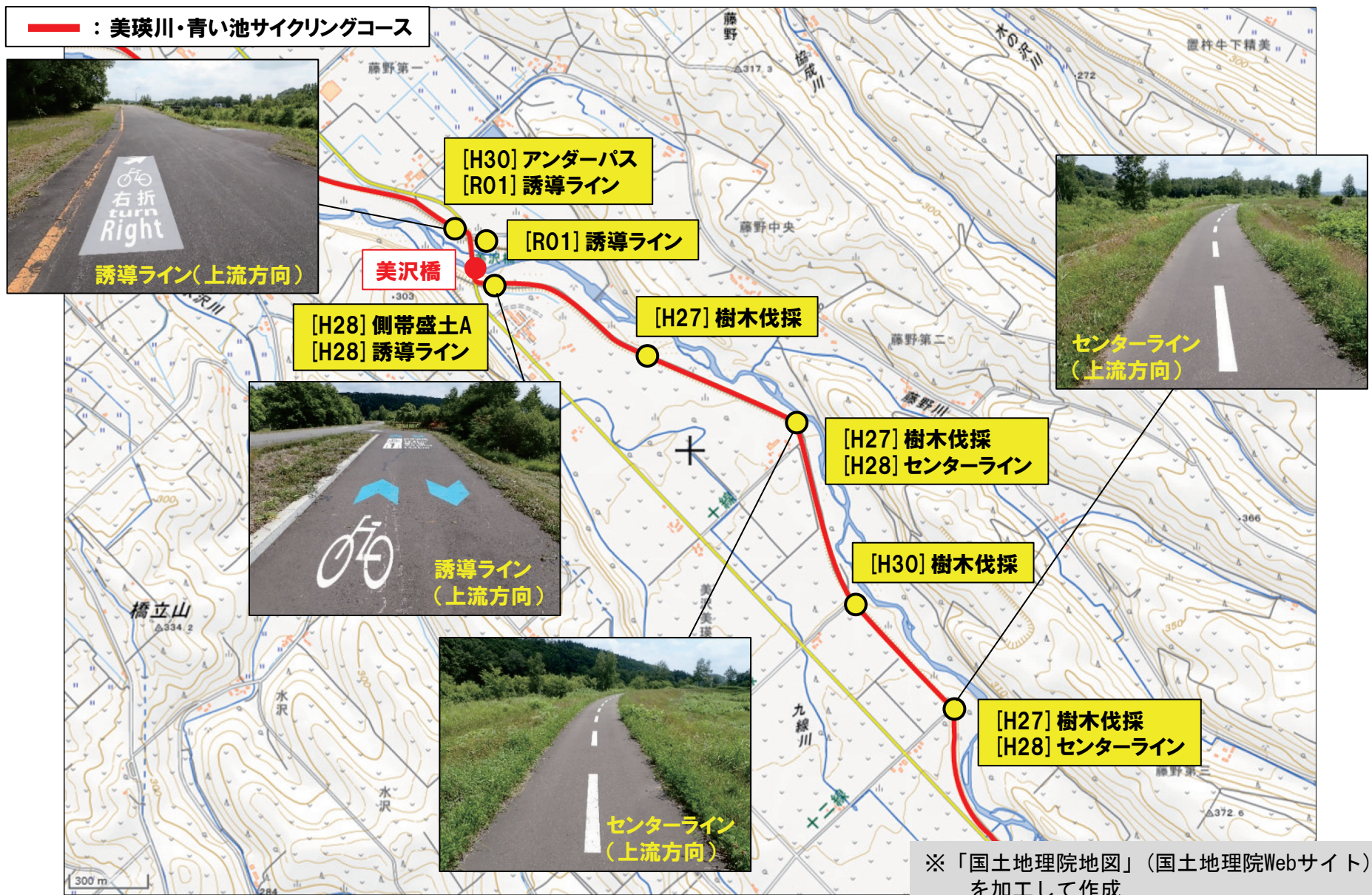
サイクリングコース舗装状況







# これまでの取組成果の総括について（過年度整備箇所・内容）<sup>34</sup>





# これまでの取組成果の総括について（過年度整備箇所・内容）<sup>36</sup>



※「国土地理院地図」(国土地理院Webサイト)を加工して作成

# これまでの取組成果の総括について（過年度整備箇所・内容）<sup>37</sup>



※「国土地理院地図」（国土地理院Webサイト）を加工して作成

●整備箇所の最新情報の反映、迷いやすい箇所の誘導を促す表示に更新し、道の駅等に配布済みである。



## 美瑛川・青い池 サイクリングコース

## Biei River-Blue Pond Cycling Course



砂防区間の整備完成に合わせて修正

- ①作成部数：3,000部
- ②配布場所：道の駅びえい「白金ビルケ」  
道の駅びえい「丘のくら」  
四季の情報館  
各レンタサイクル店



「白金ビルケ」での掲示状況



レンタサイクル店での配布状況

●旭川開発建設部や美瑛町観光協会のホームページにおいて、サイクリングコースマップの最新版PDFファイルを公開しており、ダウンロード可能である。

The screenshot shows the official website of the Hokkaido Development Bureau. The header includes the logo and the text '旭川開発建設部' (Asahikawa Development Bureau). A navigation menu at the top lists '河川・砂防' (Rivers/Sand prevention), '道路' (Roads), '農業' (Agriculture), and '防災' (Disaster prevention). The main content area is titled '美瑛川地区かわまちづくり' (Biei River area town improvement) and features a '美瑛川・青い池サイクリングコース' (Biei River-Blue Pond Cycling Course) section. This section includes a detailed map of the course, a distance chart, and a link to download the PDF map (2.73MB).

旭川開発建設部ホームページ  
<https://www.hkd.mlit.go.jp/as/tisui/vkvvv80000000xuh.html>

The screenshot shows the website of the Biei Tourism Association. The header includes the text '美瑛町 北海道' (Biei Town, Hokkaido) and navigation links for 'お知らせ' (Notice), 'アクセス' (Access), 'お問合せ' (Contact), and 'よくあるご質問' (FAQ). The main content area is titled '美瑛町観光協会トップ > パンフレット' (Biei Tourism Association Top > Pamphlet) and features a '美瑛町観光パンフレット・ポスターのご案内' (Biei Tourism Pamphlet & Poster Guide) section. This section includes a link to download the PDF map (2.77MB) and a table of details.

内容	片道20.8kmのコース 美瑛市街地-青い池-白金温泉（白ひげの滝）の紹介です
仕様	A3フルカラー
PDFデータ	美瑛川・青い池サイクリングコース マップ (2.77MB)
備考	ダウンロード版のみ提供

美瑛町観光協会ホームページ  
<https://www.biei-hokkaido.jp/ja/pamphlet/>

# これまでの取組成果の総括について（令和元年度全建賞受賞）<sup>40</sup>

●美瑛川地区かわまちづくり事業が、令和元年度全建賞の河川部門を受賞した。

## 【全建賞とは？】

我が国の良質な社会資本整備の推進と建設技術の発展を促進するために設けられた。

昭和28年（1953年）の全建賞創設以来、我が国の社会経済活動を支える根幹的なインフラ整備やその時々々の国民ニーズに沿った幾多の取り組みに対する表彰がなされている。

事業名 美瑛川地区かわまちづくり事業  
～社会資本整備により出現した奇跡の絶景、地域と考える水辺整備～  
授賞機関 国土交通省北海道開発局旭川開発建設部、北海道美瑛町



奇跡の絶景「青い池」



ワーキンググループにおける自転車試走会

### 〔事業概要と評価〕

地域の観光資源である「青い池」と美瑛町中心市街地をサイクリングロードで結ぶ、川と街が一体となった取組み。地域の意見を踏まえ、社会実験を行い、サイクリングロードの整備（舗装、河畔林伐採）やサイクリストが利用しやすいように街側でレンタサイクルなどの取組みが進められている点が評価された。



令和元年度全建賞のホームページ

[https://www.zenken.com/hypusyou/zenkensyou/r01/r01\\_zk\\_midasi.htm#itiran](https://www.zenken.com/hypusyou/zenkensyou/r01/r01_zk_midasi.htm#itiran)



- サイクリングコースの利用特性の把握を目的として、利用状況調査を実施する予定である。
- 調査結果は、今後のサイクリングコース利活用促進に向けた各種検討に活用していく。

- ①実施時期：令和2年8月3日～9月4日（4週間程度）
- ②調査箇所：美沢橋・日の出橋下流・道の駅合流の3地点



## 美瑛川・青い池 サイクリングコース Biei River-Blue Pond Cycling Course



調査箇所①

調査箇所②

調査箇所③

- 調査箇所①：美沢橋  
（側帯盛土A）
- 調査箇所②：日の出橋下流  
（側帯盛土C）
- 調査箇所③：道の駅合流  
（砂防区間）



●サイクリングコースには、交通量の多い道道・町道とのアクセス箇所、歩行者が多い箇所、見通しが悪い箇所等があるため、安全利用と利便性向上を考慮し、追加で路面標示や立木の伐採を実施する予定である。



15線の道道交差点にあるトイレへの誘導が重要である。



そのまま直進して橋の上から町道に出してしまう可能性がある。



そのまま直進して橋の上から町道に出してしまう可能性がある。



周辺の樹木が生い茂りビルケの森に到着したかわかりづらい。

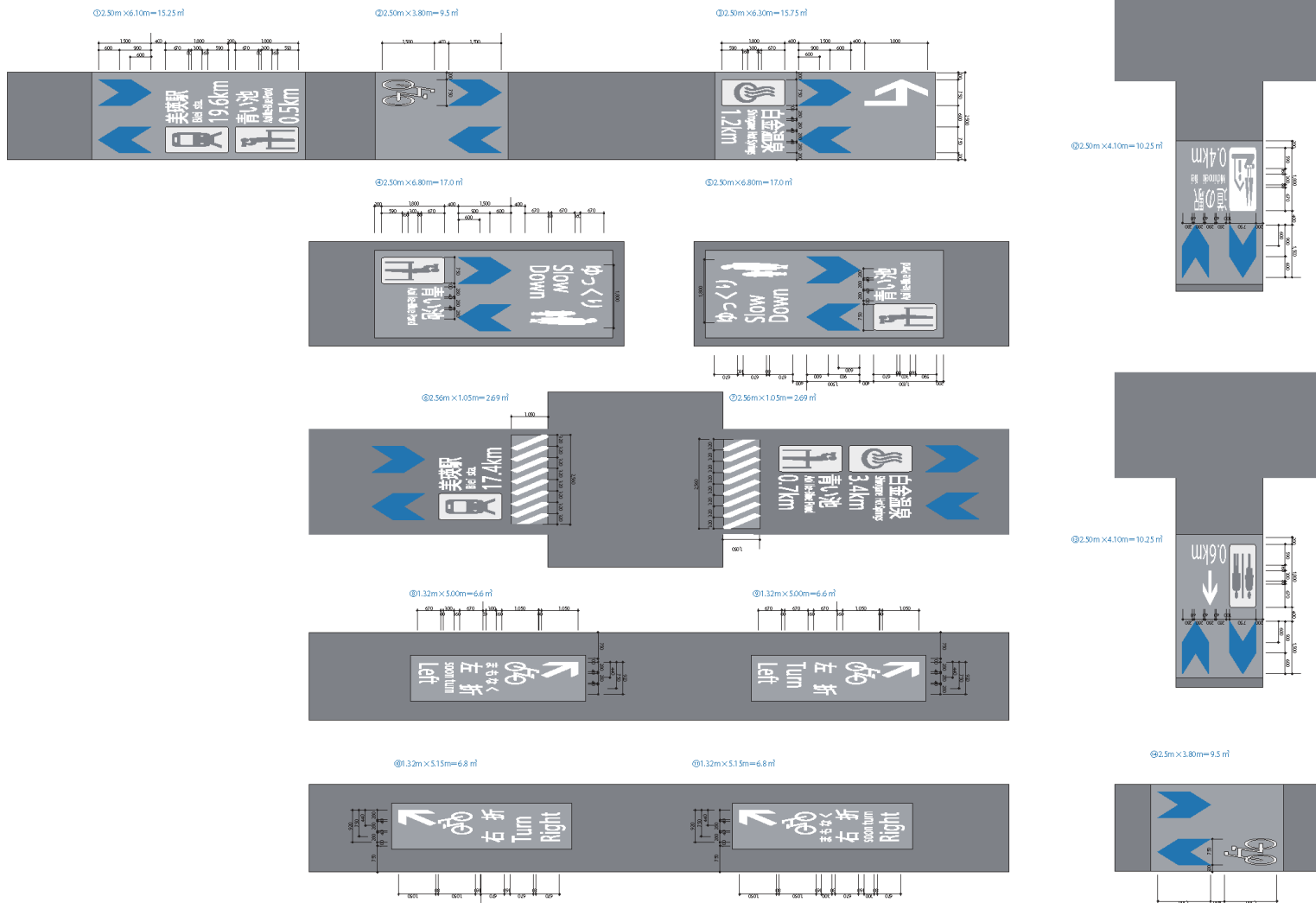


美望橋から町道へ出る所の見通しが悪い。



青い池の前後は歩行者が多いため、注意喚起を促す必要がある。

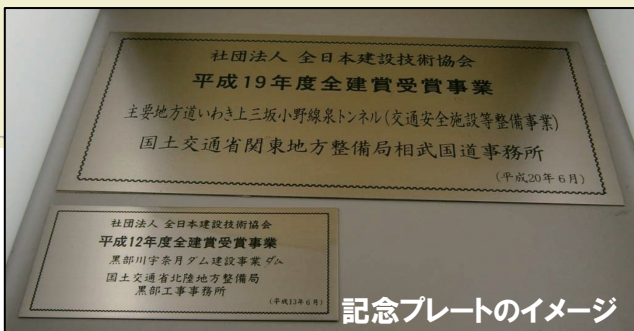
●各地点の路面標示については、過年度に整備したデザインを踏襲する予定である。



- コース周辺の各種情報を網羅した案内看板をコース上の起終点・中間地点付近に整備する予定である。
- 案内看板は、マップをベースに全建賞受賞の記念プレートを組み込んだデザインとする予定である。



## 美瑛川・青い池 サイクリングコース Biei River-Blue Pond Cycling Course



●過年度WGで、安全性確保、情報発信・PR、他機関との連携・協力等に関する意見が出ている。

## ①利活用全般について

- ・観光客だけでは非常にもったいないので、**美瑛町民が利用できる仕掛け**があったらよい。
- ・**子供たちを対象としたイベント**を検討できないか。

## ②安全性確保について

- ・サイクリングコースは、距離が短くファミリータイプの自転車向けでもあるため、**地元の子供やファミリー層にも利用してもらえようPR**する。
- ・**農家による川側への自動車移動は許容**すべきである。
- ・農家が利用する際に、車止めの鍵を使って開けてもらい横断してもらった方がよい。

## ③情報発信・PRについて

- ・道が狭いため自動車が通れるようにするのは、危険ではないか。
- ・**外国人にもわかるようにPR**する。
- ・インターネットで公表するのであれば、**他地域や外国人でも検索が容易となるよう多言語対応サイト等の工夫**が必要である。

●過年度WGで、安全性確保、情報発信・PR、他機関との連携・協力等に関する意見が出ている。

## ④他機関との連携・協力について

- できるだけ**沿線の店に人が流れるような仕組み**を考えるべきである。
- サイクリングコースだけではなく、**美瑛町のサイクルスポーツ全体として、観光協会等と協力し配置やシステムを考えて行く必要がある。**
- **トラブルがあった際のサポート体制**について、沿線のお店の協力を検討してほしい。
- **美瑛町市街部から白金温泉まで荷物を運んでくれるシステム**はできないか。
- センチュリーライドでは自転車の持ち込み可能な宿があり、**自転車の持ち込みのできる宿も必要**だと思う。



開通記念式典 令和2年7月20日



ワーキンググループメンバーによる走り初め





十勝岳連峰へ向かって走行



「青い池」で記念撮影📷

## 美瑛中心部「青い池」―白金温泉

【美瑛】町中心部と観光名所「青い池」、白金温泉を美瑛川に沿って結ぶ「美瑛川・青い池サイクリングコース」が完成し、町内各町の四季の美瑛を20日、開通式典が催された。全長20.8キロ、70分ほどで完走できる手軽なコースは町の新たな観光の目玉として期待される。総事業費は約5千万円で、旭川開通が整備を進めている。

式典は10日の予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で延期となり、20日(火曜日)に開通式典が挙行された。式典には関係者約40人が出席し、角和浩幸町長は「サイクリングコースが町の新しい観光・スポーツの中心になると期待している」とあいさつした。

コースは、国内外から年間50万人以上が訪れる青い池の人気(賞)に加え、既に整備を進められて2019年度に竣工した19年度事業に引き続き、地元の人から愛好者や美瑛川沿いの飲食店経営者らへつくるウォーキングルート(WG)が盛り込まれている。

## サイクリングコース完成

### 新たな観光の目玉に期待



サイクリングコースを走り始めるWGのメンバー。(山中いずみ)

コースは、国内外から年間50万人以上が訪れる青い池の人気(賞)に加え、既に整備を進められて2019年度に竣工した19年度事業に引き続き、地元の人から愛好者や美瑛川沿いの飲食店経営者らへつくるウォーキングルート(WG)が盛り込まれている。

式典後、WGのメンバー15人が初夏のすがすがしい空気での約15キロを走り始めた。WGのメンバーは「美瑛町観光協会が主催するWGは、40人が参加し、地元公共事業に協力する日本建設技術協会の協力を得て完成した」と話した。

## 各種新聞記事

## 北海道通信6面

鹿嶋部長(石から2人目)、角和町長(同3人目)ら4人がテープカット



旭川開通と美瑛市は、20日には、町内の四季の美瑛と流石岸温泉開通まで来た「美瑛川・青い池サイクリングコース」が開通した。

町内を流れる美瑛川の河川空間をサイクリングコースとして利用し、下流の市街地と上流の「青い池」などの観光名所を結ぶコースの誕生を祝った。

町は、町内を流れる美瑛川の河川空間をサイクリングコースとして利用し、下流の市街地と上流の「青い池」などの観光名所を結ぶコースの誕生を祝った。

旭川の観光振興を促進し、観光客の増加を図る。美瑛川沿いの観光名所を結ぶコースの誕生を祝った。

町は、町内を流れる美瑛川の河川空間をサイクリングコースとして利用し、下流の市街地と上流の「青い池」などの観光名所を結ぶコースの誕生を祝った。

## 美瑛川・青い池サイクリングコース開通 かわまち 一体の観光期待 式典挙行 旭川開通・美瑛町

【旭川】旭川開通と美瑛市は、20日には、町内の四季の美瑛と流石岸温泉開通まで来た「美瑛川・青い池サイクリングコース」が開通した。

旭川の観光振興を促進し、観光客の増加を図る。美瑛川沿いの観光名所を結ぶコースの誕生を祝った。

町は、町内を流れる美瑛川の河川空間をサイクリングコースとして利用し、下流の市街地と上流の「青い池」などの観光名所を結ぶコースの誕生を祝った。

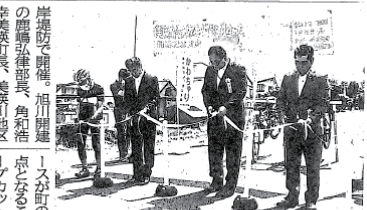
旭川開通の鹿嶋弘雄市長「いる」と話した。このあと、テープカットやサイクリングコースの周りを走り、旭川開通と美瑛町を結ぶコースの誕生を祝った。

## サイクリングコース開通式典 一層の地域振興期待

旭川開通と美瑛

【旭川】旭川開通と美瑛市は、20日には、町内の四季の美瑛と流石岸温泉開通まで来た「美瑛川・青い池サイクリングコース」が開通した。

町は、町内を流れる美瑛川の河川空間をサイクリングコースとして利用し、下流の市街地と上流の「青い池」などの観光名所を結ぶコースの誕生を祝った。



観光振興を期待してテープカットした。この後、サイクリングコースの周りを走り、旭川開通と美瑛町を結ぶコースの誕生を祝った。

旭川開通と美瑛市は、20日には、町内の四季の美瑛と流石岸温泉開通まで来た「美瑛川・青い池サイクリングコース」が開通した。

町は、町内を流れる美瑛川の河川空間をサイクリングコースとして利用し、下流の市街地と上流の「青い池」などの観光名所を結ぶコースの誕生を祝った。



■ 毎年9月に開催していた町の三大イベントのひとつ、「丘のまちびえいセンチュリーライド」（サイクリング大会）が中止となった。

■ 代替イベントとして、サイクルスタンプラリー～チャレンジ・ザ・センチュリーライド～を開催した。

チェックポイントを回って記念グッズを手に入れよう!

## 丘のまちびえい サイクルスタンプラリー

サイクルスタンプラリーにチャレンジしスタンプすべて集めた方に「特製缶」(うち「自金温泉郷入浴券」「飲食クーポン券」をプレゼントします。さらに、サイクルスタンプラリーに参加された方の中から抽選で「楽楽温泉郷おみやげ」「町内で利用できる飲食クーポン券」「自金温泉郷浴服特等」「道の駅びえい特産品」「サイクルグッズ」など豪華景品が当たります。詳しくは公式Webサイトでご確認ください。秋の「丘のまちびえい」でサイクリングをしながら楽しいひと時を過ごしませんか。

【参加受付場所】

四季の情報館 1階 観光案内所  
(上川郡美瑛町本町1丁目2番14号)

- スタンプラリーコース
- ① 100kmコース
  - ② 60kmコース(定額コース)
  - ③ かわまちサイクリング(ファミリー向け)
  - ④ Wチャンスコース(期間中のいずれかで60kmコースと100kmコースに挑戦)

※参加当日の受付にてチャレンジされるコースを選択



詳細は  
公式web  
サイト

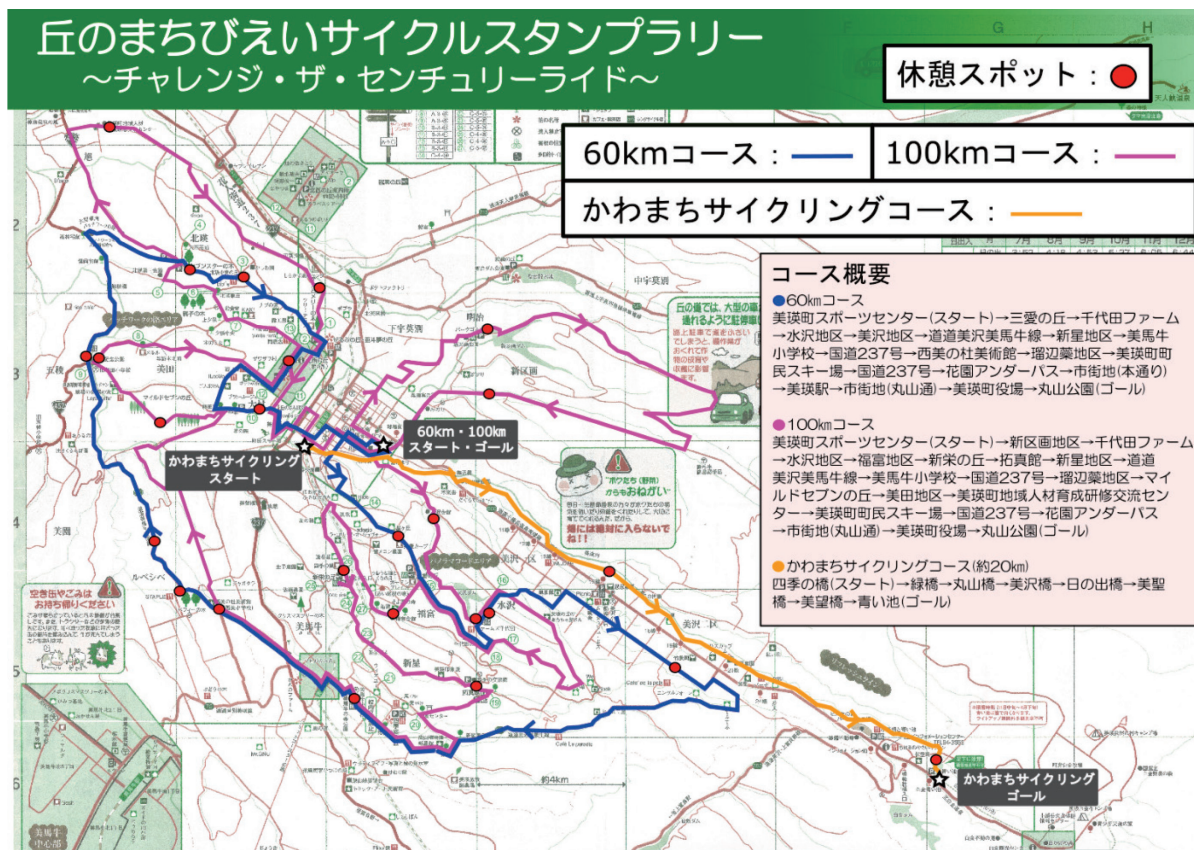
www.biei-centuryride.jp



■主催: 特定非営利活動法人(NPO) 美瑛エコスポーツ実践会  
上川郡美瑛町寿町2丁目3番13号 美瑛町町民センター内 文化スポーツ課 TEL 0166-92-3333 www.enjoy-biei.com/npo E-mail: biei\_event@town.biei.hokkaido.jp

■共催: 美瑛町 一般社団法人美瑛町観光協会

■後援: 美瑛町教育委員会、美瑛町産業振興協会、美瑛町商工会、びえい自金温泉観光組合、美瑛町サイクリングクラブ、一般財団法人丘のまちびえい活性化協会、丘のまちびえいDMG、自金四季の森ホテルパークヒルズ、有限会社美瑛物産公社、RollingHillsCyclist



- 町内に三つのコースを用意し、QRコードでスタンプを集めながらサイクリングを楽しんでもらう仕組み。
- かわまちサイクリングコースもルートとして設定した。
- 9月の一か月間を実施期間として「密」を回避
- 休憩所やトイレの借用等を増やし「密」を回避



- ノベルティとして町内での食事券や白金温泉の入浴券、缶バッジを配布
- 参加者の中から抽選で、特産品セットなどを贈呈

# 美瑛町のまちづくり

- 基幹産業である農業、観光業、商工業の連携
- 観光では「市街地エリア」「丘陵エリア」「白金エリア」の連携。ツーリズム（食・サイクル・写真・冬）
- 景観の保全育成、景観づくり、美しい村づくり

